

生駒市職員採用試験のお知らせ（総合事務）

民間企業、行政職員等を対象とした採用試験を次のとおり行います。

生駒市が求める人材

幅広い分野で自身の経験を活かし、生駒市の根幹を支える人材

申込方法・申込受付期間

ステップ① 指定サイト（詳細後述）への登録・エントリー
ステップ② 下記リンクから、「Talent Palette」のページより申込

「https://tath3855.talent-p.net/EntryFormMng/Entryform?url_token=618b8ff2a1224be99db87de6466416e2」

※①②の受付期間は

令和4年10月6日（木）募集要項公開後～令和4年10月28日（金）23:59受信分

採用予定日 令和5年4月1日（土）

※最終合格者本人の同意を得て、採用予定日以前に採用することがあります。

I 試験区分・採用予定数・受験資格

試験区分	採用 予定数	受験資格	
		年齢	職歴
事務職（総合事務）	9名程度	昭和52年4月2日～平成9年4月1日の間に生まれた人	次のいずれにも該当した人 (1) 民間企業等における職務経験が令和4年4月1日までに3年以上ある人 (2) 学校教育法による高等学校以上の学校を卒業した人

試験区分	求める経験や能力
事務職（総合事務）	実務を通して組織や地域社会に変革をもたらした経験

【受験資格に定める「職務経験」の取扱いについて】

- ①職務経験には、会社員、団体職員、公務員等（生駒市の一般職の職員は除く）としての勤務の他、自営業者等としての事業経験、NPO等での活動経験を含みます。その際、雇用形態・勤務時間等は問いませんが、休職期間（育児休業等）は職務経験に含めることができません。
 - ②職務経験が複数ある場合は、1年以上継続して勤務していた職務経験に限り、算入できます。（同時期に複数の企業等に勤務していた場合は、いずれか1つのみを算入できます。）
- こちらの事務職（総合事務）の職種に応募した場合は、同時に募集している土木職及び非常勤の職種には応募できません。
 - 申込時点で、生駒市の一般職の職員（会計年度任用職員を除く）である人は、受験できません。
 - 試験区分の職種によらず、採用時の配属とは、異なる所属へ異動することがあります。
 - その他、生駒市職員任用試験委員会が、上記条件に応じた受験資格と同等であると認めた場合は、受験資格として認めることがあります。
 - 日本語活字印刷文による試験に対応できることを条件とします。
 - 日本国籍を有しない職員については、「公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わる公務員となるためには、日本国籍を必要とする」という公務員の基本原則に基づき、任用される職務に一部制限があります。
 - 地方公務員法第16条に該当する人は受験できません。
（地方公務員法 <https://elaws.e-gov.go.jp/document?lawid=325AC0000000261>）
 - 採用予定人員は、現時点での予定ですので、変更になることがあります。

2 採用形態について

採用形態の種類	勤務日及び勤務時間	任期	副業
(1)常勤	週5日勤務 原則1日8:30~17:15 (※時差出勤やテレワーク等の制度あり)	なし	一部可

※時差出勤 … 1日の勤務時間を変更せず、始業時間又は終業時間を繰上げし、又は繰下げること、通常の勤務時間と異なる時間帯に勤務することが可能。

テレワーク … 業務の内容や所属の状況によって不可場合があります。

実例：新型コロナウイルス感染防止対策の一環で、交代制テレワークを実施

副業 … 任命権者の許可が必要です。(原則として地域貢献に寄与する活動に限られます。)

実例：NPO法人での活動、スポーツの指導員など

3 ミッション・職務内容

試験区分	ミッション・職務内容	想定役職
事務職（総合事務）	【ミッション・職務内容】 ・将来都市像の実現に向け、民間企業等における職務経験を活かし、今後の生駒市役所の中核を担う候補として、マネジメント業務も含めた市役所業務の全般	～補佐級
	【配属想定課】 全所属（受験者の能力や経験等をふまえて決定します）	

4 試験日・会場・内容・合格発表など

	試験種類	試験日・試験会場等	合格発表
第1次試験	書類審査 令和4年10月6日(木)～ 令和4年10月28日(金) 23:59受信分まで	・エントリーした求人サイトにて登録している業務経歴等 ※審査は申込受付から随時実施いたしますので、登録情報を精査したのちエントリーしてください。 ・「Talent Palette」の入力内容で審査	11月中旬 (予定)
	○面接試験	【日時】令和4年11月中旬予定 【試験会場】オンラインでの面接を実施 詳細は1次試験合格者に通知	11月下旬 (予定)
第3次試験	○適性検査	【日時】令和4年11月下旬の概ね5日間程度のうち受験者が選択する日時 各自パソコン又はスマホから受験 詳細は2次試験合格者に通知	12月下旬 (予定)
	○面接試験	【日時】令和4年12月中旬～下旬の土曜日又は日曜日(予定)	

※結果は生駒市ホームページに合格者の受験番号を掲載し、別途、申込時に入力されたメール宛に通知。

※上記以外の試験内容の問い合わせについては、一切お答えしません。

5 受験手続

ステップ① ～指定サイトへの登録・エントリー～

<手続方法>

エン・ジャパン株式会社の下記サイトのいずれか一つからお申し込みください。

①エン転職 ②ミドルの転職 ③AMBI(アンビ) ④engage(エンゲージ)

<手続上の注意点>

・会員登録及びエントリー方法については、エン・ジャパン株式会社の利用規約をよく読んでから手続してください。

・どのホームページから申し込んでも結果に影響はありませんが、入力可能な内容が一部異なります。

・**エントリーが確実にできたかどうかは、各自で必ず確認してください。**

※審査はステップ①、②の後から随時実施いたしますので、登録情報を精査したのちエントリーしてください。

<各サイトURL>

① <https://www.enjapan.com/project/ikoma.html>

② <https://mid-tenshoku.com/>

③ <https://en-ambi.com/>

④ <https://en-gage.net/city-ikoma.saiyo/>

ステップ② ～「Talent Palette」のページより申込～

① 生駒市ホームページ内の「職員採用試験」にある「申込はこちら」のリンクから、「Talent Palette」に接続してください。

② リンク先にて受験申込を行ってください。

申込画面では、受験職種や志望動機などの文章の入力も必要ですので、必ず事前に画面で入力項目・注意事項を確認し、入力内容を準備した上で、申し込んでください。(システム上、入力には一定の時間制限があります。)

また、必ず本募集要項「8 重点テーマ」の中から、自身が貢献できるものを選択してください(複数選択可)。その内最も貢献できるテーマについて、その根拠となる職務経験や保有資格等を記入してください。

③ 最後に、「送信する」ボタンを押して申請書を送信します。

※**送信以降、自身で申込内容の変更はできません。必ず申込内容に不備がないか再度確認してください。**

※送信後、必ず「以上で申込は完了になります」の画面に変わったことを確認後ブラウザを閉じてください。

④ **申込み送信後すぐに、「申込完了通知メール」が申込時に登録したメールアドレス宛に自動送信されますので、届いたことを確認してください。**その後、当委員会にて申込内容の審査を行います。

申込内容が不適切な場合や、文量が明らかに不十分な場合などは、審査の結果、受験不可とする場合があります。

「申込完了通知メール」が届かない場合は、申込ができていない可能性が高いので、生駒市職員任用試験委員会(shokuinsaiyo@city.ikoma.lg.jp)に必ずお問い合わせください。

<手続の際の留意事項>

- 申込入力事項等に不備があるときは、受付できない場合や再提出をお願いする場合があります。この場合、改めて申込入力していただくこととなります。このときに生じた遅延、使用される端末や通信状況の障害による遅延、その他の理由で所定の期間内に受付不可となった場合、当事務局は一切責任を負いませんので、受験手続は必ず日時の余裕をもって行ってください。
- 採用選考に関する提出書類は一切お返ししません。
- 登録に使用するメールアドレスは、フリーメールでも可能です。携帯電話のメールアドレスで申込みをされた場合、案内メールが届かない場合があります。この場合で受験できなかったときは、一切責任を負いませんのでご注意ください。
- システムの保守・点検等を行う必要がある場合や、重大な障害その他やむを得ない理由が生じた場合、事前の通知を行うことなく、本システムの運用の停止、休止、中断、または制限を行うことがありますので、あらかじめご了承ください。その際は入力する日を変更してください。また、このために生じた申込の遅延等には一切責任を負いません。
- 郵送や持参での申し込みはできません。

6 その他注意事項

- 2次試験以降のいずれかの時期に、以下の書類を提出していただきます。詳細は対象者に別途通知します。
 - ・最終学校卒業証明書又は卒業見込証明書
 - ・最終学校成績証明書の原本(大学院卒業又は大学院卒業見込みの受験者は大学の証明書も提出)
 - ・職務経歴を証明する書類(在職証明書)
 - ・その他学歴を証明する書類
- 必要に応じてその他の書類を求める場合があります。
- いずれかの試験において、欠席又は棄権した場合には、それ以降の試験は受験できません。
- 受験資格がないこと、試験申込書の記載事項が正しくないことが判明したときや、この案内もしくは試験官の指示に従わない場合は、合格や採用を取り消すことがあります。また、採用試験合格者の方で、受験資格を満たせないことが判明したときは、採用を取り消します。

7 給与・その他

(1) 給与

給与は、「生駒市の一般職の給与に関する条例」に基づき、学歴・経歴等を勘案し、決定します。

- 常勤(週5日・週38時間45分)の参考例

大卒後の職務経歴年数	概算年収	役職
10年	約 530 万円	係長級の場合
15年	約 630 万円	主幹級の場合
20年	約 780 万円	課長補佐級の場合

- ・上記表は、各種手当(通勤手当、期末・勤勉手当、扶養手当、住居手当、学歴・経歴等)を含めた目安であり、勤続年数に応じた役職及び給料の最低額を保証するものではありません。
- ・現時点の条例に基づいていますが、採用前に給与改定等があった場合には、その定めによります。

(2) 勤務時間と主な休暇・休業制度

勤務時間 … 常勤の場合、勤務時間は平均して週38時間45分、週休2日制です。

主な休暇・休業制度

【有給】

種類	期間・条件
年次有給休暇	年度で 20 日。残った分を翌年度へ繰越が可能(最大保有 40 日間まで)
夏季休暇	6 日間(毎年 7 月から 9 月までの期間内で、1 日でも、連続でも可)
結婚休暇	結婚の日の 5 日前から当該結婚の日後 1 月を経過するまでの間の連続する 5 暦日。
病気休暇	医師の証明書等により最小限度必要と認める日数 (最大 90 日間。それ以上は、休職処分の取扱いとなる)
産前休暇	出産予定日より 8 週間以内前(多胎妊娠の場合 14 週間以内前)
産後休暇	出産日の翌日から 8 週間を経過する日まで
配偶者の出産休暇	3 日間の範囲内 (配偶者の出産のため入院する等の日から、出産の日後 2 週間を経過する日までの期間中のみ)
父親の育児参加休暇	5 日間の範囲内(配偶者の産前・産後期間中に子の養育のために必要となった期間のうち)
子の看護休暇	各年度で 5 日間の範囲内(養育する中学校就学前の子が負傷・疾病により看護の必要がある場合。就学前の子が 2 人以上の場合は、10 日間)

(参考) 男性の「配偶者の出産休暇」の取得率 … 87%

「父親の育児参加休暇」の取得率 … 80% (令和 3 年度実績)

【無給】

種類	期間・条件
育児休業	3歳未満の子を養育するとき、父母どちらでもその子が3歳に達する日(誕生日の前日)まで
部分休業	始業時、終業時を起点として、1日を通じて2時間の範囲(30分単位) (小学校就学前までの子を養育する職員が対象。)
介護休暇	介護を必要とする一の継続する状態ごとに、通算して6月の期間内で必要と認める期間

(3) 福利厚生その他

採用形態の種類	社会保険	昇格	昇給	職員互助会	移転料
(1)常勤	・共済組合 ・厚生年金 ・公務災害補償基金	有り	有り	加入	有り ※1

<子育て中の主な手当・給付制度>

<p>【共済組合からの給付】</p> <ul style="list-style-type: none">・出産費(本人又は被扶養者に対し、原則42万円)・育児休業手当金…子が1歳に達する日まで(保育所に入所できない等特別な事情の場合は最長2歳) <p>【その他の手当】</p> <ul style="list-style-type: none">・扶養手当(月額)…配偶者6,500円、子10,000円/人(職員に配偶者がいないときは、10,000円) (満16歳の年度初～満22歳の年度末までの子:5,000円/人を特別加算)
--

・人事評価を基礎として、昇給や任期の更新を決定します。

※1 移転料とは…採用に伴い、市外から市内へ転居する場合は、一定条件のもと、その移転の費用を一定額補助する制度があります。

8 重点テーマ

「Talent Palette」の申込画面にて以下の7テーマの中から、自身が貢献できるテーマを選択してください（複数選択可）。そのうち最も貢献できるテーマについて、根拠となる職務経験や保有資格等を記述していただきます。

テーマ		重点推進施策
①	安全・安心なまち、 地域共生社会の実現	市民生活の安全・安心、世代・分野を超えて支え合う地域共生社会を実現していく。 (例)南海トラフ地震等を想定した消防・防災の充実、8050 問題ほか複合化した課題に対する包括的かつ継続的な支援体制の整備
②	スマートシティ・DX の推進	ICT・IoTの利活用による市民サービス等の充実と多様な活動の実現など、生駒らしいスマートシティを推進する。 (例)AI・RPAによる窓口・行政手続の改革、業務の効率化と働き方の改善
③	魅力ある子育て支援・教育、 多様な学びの推進	切れ目のない子育て支援、個別最適な学びの実現、地域での学びと活躍の推進など、魅力ある子育て支援・教育改革・多様な学びを推進する。 (例)多様な働き方に対応した子育てに対する支援の取組、未来の学校・教室・部活の実現
④	都市拠点・地域拠点の形成、 地域コミュニティの活性化	拠点エリアの価値向上、ニュータウン再生に資する住宅政策、複合型コミュニティのさらなる促進など、彩り豊かな都市空間を形成し、地域コミュニティを活性化させる。 (例)働き盛り世代の転入定住促進、市民活動・地域コミュニティの活性化につながる支援スキームの構築
⑤	地域産業・地域経済の活性化	多様なニーズに応える雇用・創業機会を創出するとともに、地産地消と域内経済循環によって自立した地域経済を実現する。 (例)産学公民金連携による新たなビジネスの創出、地域の多様な資源をつなげた観光モデルの構築、生駒の地域性を生かした農業の振興
⑥	公共施設・公共空間の最適活用	既存公共施設の複合・集約化、民間活力を導入した市有財産の新たな利活用を積極的に推進する。 (例)民間事業者の投資・提案を呼び込む市有財産の活用、人が集いつながりを生む公共施設の新たな有効活用
⑦	まちづくりを支える行財政運営・ 戦略的なシティプロモーション	前向きに取り組む職員の育成・支援ほか人事制度改革、都市ブランド構築に資する戦略的プロモーションの展開・推進。 (例)前向きに取り組む職員を増やす人事制度の構築、働き盛り世代の興味関心を促す情報発信